

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和3年7月29日(2021.7.29)

【公開番号】特開2020-157057(P2020-157057A)  
 【公開日】令和2年10月1日(2020.10.1)  
 【年通号数】公開・登録公報2020-040  
 【出願番号】特願2020-46162(P2020-46162)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 5 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和3年6月15日(2021.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を制御する主制御装置と、遊技の演出を実行する演出制御装置と、を備える遊技機において、

前記演出制御装置は、

前記主制御装置から入力されたコマンドを解析するコマンド解析部と、

前記コマンド解析部による解析結果に基づいて、前記演出を実行するための手順が定義されたスケジューラータを取得し、取得した前記スケジューラータに基づいて処理を実行する複数の演出実行部と、

を備え、

前記スケジューラータは、演出装置を制御可能なファンクションを含んで構成され

、前記ファンクションには、前記スケジューラータを実行する演出実行部を指定して実行させることが可能なリクエストファンクションが含まれ、

前記スケジューラータに前記リクエストファンクションを複数指定することによって、当該リクエストファンクションに指定されたスケジューラータを並列して実行可能であり、

さらに、表示装置に画像を表示する演出を実行する表示演出実行手段と、

前記画像を表示する演出を実行するために必要なプログラムデータを記憶するプログラムデータ記憶手段と、

前記表示装置に表示する画像データを画像表示情報として記憶する画像データ記憶手段と、

前記画像データ記憶手段に記憶された画像表示情報に基づいて前記表示装置に表示にする描画データを記憶する描画データ記憶手段と、

前記表示演出実行手段からの指示情報に基づいて、前記画像データ記憶手段から読み出した画像データにより前記描画データを生成して前記描画データ記憶手段に記憶し、当該描画データ記憶手段に記憶された描画データに基づいて前記表示装置に表示画像を出力する画像制御手段と、

前記画像表示情報のうち特定の画像を表示するための特定画像表示情報を一時的に記憶

可能な画像表示情報一時記憶手段と、  
を備え、

前記プログラムデータには、所定の処理を実行するための演出識別情報が設定されているものが含まれており、

前記演出識別情報には、前記特定の画像に対応する特定演出識別情報が含まれており、  
前記表示演出実行手段は、

前記プログラムデータに設定された前記演出識別情報に対応する処理を呼び出し、当該演出識別情報に対応した処理を実行し、

前記演出識別情報が前記特定演出識別情報の場合には、前記特定の画像を変形させるための変形指示情報を生成し、

前記画像制御手段は、前記表示演出実行手段からの前記変形指示情報に基づいて、前記特定の画像を変形させ、当該変形させた画像に対応する特定画像表示情報に基づいて生成された描画データを前記描画データ記憶手段に記憶する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

近年、遊技機では、遊技の興趣を高めるために多種多様な演出が要求されるようになり、画像表示部による画像の表示、役物の可動、スピーカによる音響、各種のランプの点灯等の演出が実行される。多様な演出を実現可能な遊技機の開発を効率化するための技術が提案されている（例えば、特許文献1参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

【特許文献1】特開2009-061147号公報

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

しかしながら、さらなる演出の多様化に対応するためにより複雑な制御が必要となった。そのため、遊技機の開発に膨大な工数を要するおそれが生じ、さらなる開発効率の向上を図る必要があった。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上述した目的を達成するため、本発明の代表的な実施形態では、  
遊技を制御する主制御装置と、遊技の演出を実行する演出制御装置と、を備える遊技機  
において、

前記演出制御装置は、

前記主制御装置から入力されたコマンドを解析するコマンド解析部と、

前記コマンド解析部による解析結果に基づいて、前記演出を実行するための手順が定義  
されたスケジューラデータを取得し、取得した前記スケジューラデータに基づいて処理  
を実行する複数の演出実行部と、

を備え、

前記スケジューラデータは、演出装置を制御可能なファンクションを含んで構成され

、  
前記ファンクションには、前記スケジューラデータを実行する演出実行部を指定して  
実行させることが可能なリクエストファンクションが含まれ、

前記スケジューラデータに前記リクエストファンクションを複数指定することによっ  
て、当該リクエストファンクションに指定されたスケジューラデータを並列して実行可  
能であり、

さらに、表示装置に画像を表示する演出を実行する表示演出実行手段と、

前記画像を表示する演出を実行するために必要なプログラムデータを記憶するプログラ  
ムデータ記憶手段と、

前記表示装置に表示する画像データを画像表示情報として記憶する画像データ記憶手段  
と、

前記画像データ記憶手段に記憶された画像表示情報に基づいて前記表示装置に表示にす  
る描画データを記憶する描画データ記憶手段と、

前記表示演出実行手段からの指示情報に基づいて、前記画像データ記憶手段から読み出  
した画像データにより前記描画データを生成して前記描画データ記憶手段に記憶し、当該  
描画データ記憶手段に記憶された描画データに基づいて前記表示装置に表示画像を出力す  
る画像制御手段と、

前記画像表示情報のうち特定の画像を表示するための特定画像表示情報を一時的に記憶  
可能な画像表示情報一時記憶手段と、

を備え、

前記プログラムデータには、所定の処理を実行するための演出識別情報が設定されてい  
るものが含まれており、

前記演出識別情報には、前記特定の画像に対応する特定演出識別情報が含まれており、

前記表示演出実行手段は、

前記プログラムデータに設定された前記演出識別情報に対応する処理を呼び出し、当該  
演出識別情報に対応した処理を実行し、

前記演出識別情報が前記特定演出識別情報の場合には、前記特定の画像を変形させるた  
めの変形指示情報を生成し、

前記画像制御手段は、前記表示演出実行手段からの前記変形指示情報に基づいて、前記  
特定の画像を変形させ、当該変形させた画像に対応する特定画像表示情報に基づいて生成  
された描画データを前記描画データ記憶手段に記憶する

ことを特徴とする遊技機。